

# 総合大雄会病院



病院長名	高田 基志
所在地	〒491-8551 愛知県一宮市桜一丁目9番9号
交通案内	■「名古屋」駅もしくは「岐阜」駅から JR「尾張一宮」まで約8分。 「尾張一宮」駅から病院まで徒歩約10分。 ■名神高速「一宮インター」から約5分

## □ 病院の特徴

総合大雄会病院は、1924年に開設された岩田医院がはじまりで、以降100年にわたり地域医療の発展に貢献してきた。現在は、地域医療支援病院として愛知県一宮市（尾張西部医療圏）を中心に人口約51万人の中核病院として地域医療の中核を担い、三次救急医療機関として救急救命センターを設置し24時間365日救急医療を提供している。PET-CT、MRI、320列CTなど最新の診断機器を導入し、ダビンチを使用した低侵襲ロボット手術など最新高度医療に取り組んでいる。また、近接する、外来診療に特化した大雄会クリニックと健診センター、総合診療科を有する大雄会第一病院が総合病院と一体となって、地域医療の幅広いニーズに応えられるよう体制を構築している。“進取の精神”で良質な地域医療を提供できるよう日々努力している。

## □ 研修プログラムの特徴

### 【総合大雄会病院外科専門研修プログラム】

当院で外科専門医研修を行うことのメリット

- ①三次救命救急センターで豊富な救急症例数を経験できる。
- ②西尾張地区民間病院（社会医療法人）で医療経済的視点が養われる。
- ③定員1名に対して8名の外科専門医が在籍し、充実した研修が受けられる
- ④心臓血管外科基幹（関連）施設、呼吸器外科基幹（関連）施設、消化器外科学会専門医制度指定修練施設のサブスペシャリティ領域学会へのステップアップが可能。
- ⑤年間450例以上の手術件数に対して定員1名（受け入れ上限数は3名）で豊富な手術経験が得られる。
- ⑥愛知県と岐阜県の境界領域に位置する病院で同じ医療圏内に大学病院が存在しない民間病院として地域密着型の専攻医を受け入れ、大学病院との連携で育成したい。
- ⑦外科専門研修3年間で1年単位で当基幹施設と愛知医大連携施設で実施して4年次以降はサブスペシャリティ領域専門研修もしくは当院が連携となる愛知医大、岐阜大学での大学院コースが選択できる。



▲腹腔鏡手術

## □ 主な連携施設

関連施設：愛知医科大学病院

## □ メッセージ

外科指導医（副院長：日下部光彦）

当院は「思いやりのこころ」という理念の元、先進医療・救急医療・予防医療を提供するという基本方針で地域医療ネットワークの中核となるべく急性期医療を担う病院として高度専門医療と救急医療を行っております。



高度先進医療としての外科治療を身につけるのみならず、NSTチーム、感染制御チーム、緩和ケアチーム、化学療法センター、遺伝性疾患対策委員会による遺伝性乳がん・大腸がん対応等チーム医療を身につけて患者第一主義の外科医として修練されることを望んでおります。

## □ 募集要項

・採用予定人数	1人
・給与/月額	550,400円（当直2回含む）
・当直回数/月	2回以上
・当直料/回	1次：43,000円～、2次：55,000円～
・その他	福利厚生あり、院内保育室あり
・応募連絡先	担当者 臨床研修センター 電話番号 0586-71-1211（代） Eメール <a href="mailto:resident-c@daiyukai.or.jp">resident-c@daiyukai.or.jp</a>